

## 高速道路走行の注意！

高速道路は幅員が広いうえ、交差点も信号もなく、速くて快適な道路です。しかし、一般道路と比較して多くの危険も潜んでいます。

最近の高速道路における交通情勢をみると、「道路上への落下物」や「あおり行為等の危険運転」が起因する重大交通事故が発生しています。

職場では、次のことを徹底しましょう。

- 高速道路に入る前に、積載物の積載状況を確実に点検する。
- 追越車線は追越しをするための車線であり、あおり運転の被害を防ぐためにも、追越しが終了したら速やかに走行車線に戻る。
- イライラせず、心にゆとりを持って運転する。

### 高速運転安全5則

#### 1 安全速度を守る

速度感覚が鈍り、スピードを出し過ぎる傾向があるため、時々、スピードメーターで速度を確認する。

#### 2 十分な車間距離をとる

前車の急な減速、落下物等不測の事態に対応できるよう、十分な車間距離をとる。

#### 3 割り込みをしない

車の直前の割り込みは、相手車の急ブレーキを招くなど交通事故の原因となるため、絶対にやめる。

#### 4 わき見運転をしない

時速100キロの車は、1秒間に約28メートル進みます。緊張感を持ち、わき見はしない。

#### 5 路肩を走行しない

路肩走行は緊急車両の走行を妨げる大変迷惑な行為です。渋滞していても路肩走行はしない。

### その他「まさか」の注意事項

- 1 逆行車両、落下物
- 2 事故車両や故障車両の付近に人
- 3 トンネル出口、橋の上などでの強い横風
- 4 トンネル内での無灯火車両
- 5 停止車両が走行車両に見える錯覚

